

日本農学賞 受賞一覧(日本木材学会関係者)

昭和31年	邦産主要木材のパルプ化に関する研究	西田 屹二
昭和37年	木材の細胞膜構造の電子顕微鏡的研究	原田 浩
昭和39年	木材の力学的性質に関する研究	沢田 稔
昭和40年	パルプ製造におけるリグニンの挙動に関する研究	右田 伸彦 中野 準三
昭和42年	林木の材質に関する研究	蕪木 自輔
昭和46年	林木の材質形成—特に未熟材に関する研究	渡辺 治人
昭和50年	抗蟻性木材成分としてのインプレノイドに関する研究	近藤 民雄
昭和51年	木材の光分解	南 享二
昭和52年	木材、木質材料の熱伝導および熱放射に関する研究	満久 崇麿
昭和53年	単板切削に関する研究	林 大九郎
昭和55年	リグニンの化学構造と利用に関する研究	榊原 彰
昭和58年	木材のプラスチック化と溶液化に関する研究	横田 徳郎 白石 信夫
昭和60年	リグニンの生合成と生分解に関する研究	樋口 隆昌
昭和62年	木材の特性と居住環境性能に関する研究	鈴木 正治
平成元年	北米式木造壁体へ木質材料と木材を適用するための力学的研究	杉山 英男
平成10年	CO ₂ 問題から見た木材生産・利用システムの再評価と新しい森林資源の開発	大熊 幹章
平成17年	木材物性の単純モデル化とその実証的応用に関する研究	則元 京
平成20年	超臨界流体技術によるバイオエネルギーの創製に関する研究	坂 志朗
平成22年	樹木が生み出す精油成分の化学的特性解明と利用技術に関する研究	谷田貝 光克
平成24年	木材の構造と特性を活かした材料開発に関する研究	川井 秀一
平成26年	木材の生物材料特性に基づく耐久性の向上に関する研究	今村 祐嗣
平成28年	新規セルロースナノファイバー製造技術の開発とその応用に関する研究	磯貝 明
平成31年	セルロースから木材に至る層階状構造とその多様性に関する研究	杉山 淳司
令和3年	木材腐朽菌が生産する多様なバイオマス分解酵素に関する研究	鮫島 正浩
令和5年	リグニンの形成と構造に関する研究	福島 和彦